

新聞は、5W1Hがあつて、新聞の網羅性によつて、見出しを見ただけで何の情報か述べられているのか分からない。前文を読むだけで何を書いているのか分かる。速時性にも優れているなと思ひました。そのため、前文で要約は伝えられているから、その分、いかなる箇所をけり、他の情報も載せられるという利点もある事が知りました。+ 覧性もあり、さつぱり眺めるために、必要な事が、今日の授業でも分かりました。

新聞はあまり読みませんが、祖母がよく
読んでいたので、SWIの読み方や、前文を
読み、結論が書かれている事を伝え、
新聞の良いところを知って欲しいと思っただけ。

「人間を書く」ことが新聞記者のやりか
いと聞いて、新聞記者に対する理解
が深まった。記者は芸能界の闇の部
分とか悪いところを書くイメージがあ
ったが、新聞記者は人命と人権を守る
ことが使命であるを知って安心した。
新聞記者の話を知ることには初めて
だったので、仕事に対する理解が深
まった。

講義の最初から最後まで情報外話子、授業では、
自分がいかに社会に関心を向けようとしているのかを
身に染みて感じました。「どんなニュースに関心を持、
と聞かれて今日初めて最近のニュースを振り返る、
ように思っています。たにかも聞いたリ調べたりするのは”
思い出せても、せいかさうかに関心を持、
ニュースを想像することが難しくなっています。

文章を要約する際に自分の主観をどの程度入水してもよ
いのかについて悩むことが多いため、先生からのよう
に判断されるのか不安に感じました。自分の意見
は要約に不要であると思うので、どうしても入
りてしまっている、入るといふか、どうかをたにを
基準にして確認可能な方がいいのでしようか、
貴重なお話をありがとうございました。

新聞を読む際に、見出しと前文
を読んで内容を理解することは
何度もしてきました。実際に、自
分で記事の内容を要約して、決
められた文字数の中で伝えたい
ことをまとめるのはとても難しか
ったです。それを毎日いくつもの
記事を短時間でやっている新聞
記者の方たちはすごいと改めて
感じました。

実際に新聞の作成に携わって
いる方のお話は、とても面白かつ
た。また、小情報も飛び交っている
現代の情報社会、正しい情報を
選んでほしいと思います。
いろいろお話しは興味ある。興味
を持ってほしいです。

今はフェイスブックほどにはあらず。信頼
できる情報を身に入れることが大切
で、自分の今見ているネットのニュース
の信頼性もフェイスブックフェイスブ
ックの信頼性を見極めねばならない
と感じました。新聞記者は、誰かに
寄り添うことが大切で、問題を提起
して、社会をおかしていくことが大切
な仕事だと学びました。

今日の授業が一番印象に残ったのは
「言葉で平和をつくる」です。言葉で日本を
たたか、たたく人が言葉で平和を教えている
ことがあつた。また、新聞では、
見出しが要約になり、こいつはSWIFTと
なるといふ工夫がなされていることを知り
ました。SNSではどうしても情報がわか
たよ、としまりので新聞を読むことも大切
だと改めて感じました。

私は文章を讀んでまとめる力(要約的
力)が"ほとんど"なく、苦手意識があります。
そしてそのままだも大丈夫だ"と考えていました。
しかし、社会に出ていくと考えた時、人と話し
ていて要点が合わないと言合いが"出ない"
と思ひました。なので、これから読む力として、
要約的力を付けていきたいです。新聞は
Fake ニュースが 乗。てはいけな"ということ
で"何度もチェックやしゆせいが"入ります。ですが、
ネットニュースよりも信頼"できますので、助けて
います。何文字に表わす"ということをし
た時に1度最後ま"讀まないと"いけな"と
考えました。